

これからのまち・みちのあり方をみんなで考えよう！

尾張町地区まち・みち検討委員会 かわら版

第六号（最終号）

平成24年3月 尾張町地区まち・みち検討委員会事務局

H P は コ チ ラ →
http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb2_jigyo/pi_corner/owari/index.html

国道159号武蔵～橋場間の 道路整備の方向性を整理しました

- 平成23年2月28日に開催された「第5回尾張町地区まち・みち検討委員会」では、国道159号武蔵～橋場間の道路整備の方向性を検討するにあたり、道路交通状況が異なる「武蔵～博労町間」と「博労町～橋場間」の2つの区間にわけて、具体的に検討していく方針が決まりました。
- これを受け、平成23年度は、国道159号沿道の方々と意見交換をさせていただきながら、2つにわけた各区間の道路整備の方向性について提示し、「第6回尾張町地区まち・みち検討委員会」において確認されました。
- 今回のかわら版では、「第6回尾張町地区まち・みち検討委員会」において、国道159号（武蔵～橋場間）の整備の方向性として「尾張町地区における道路の姿」を取りまとめたので、お知らせします。



これまでの検討の流れ

第5回検討委員会（H23.2.28）

- ◆交通シミュレーション結果等を踏まえ、道路整備において重視すべき点について議論。
- ◆以降、「武蔵～博労町間」と「博労町～橋場間」にわけて具体的に検討することに決定。

「武蔵～博労町間」と「博労町～橋場間」の2つの区間に分けて、道路整備の方向性を検討するとともに、地元説明会を開催。

第6回検討委員会（H24.3.19）

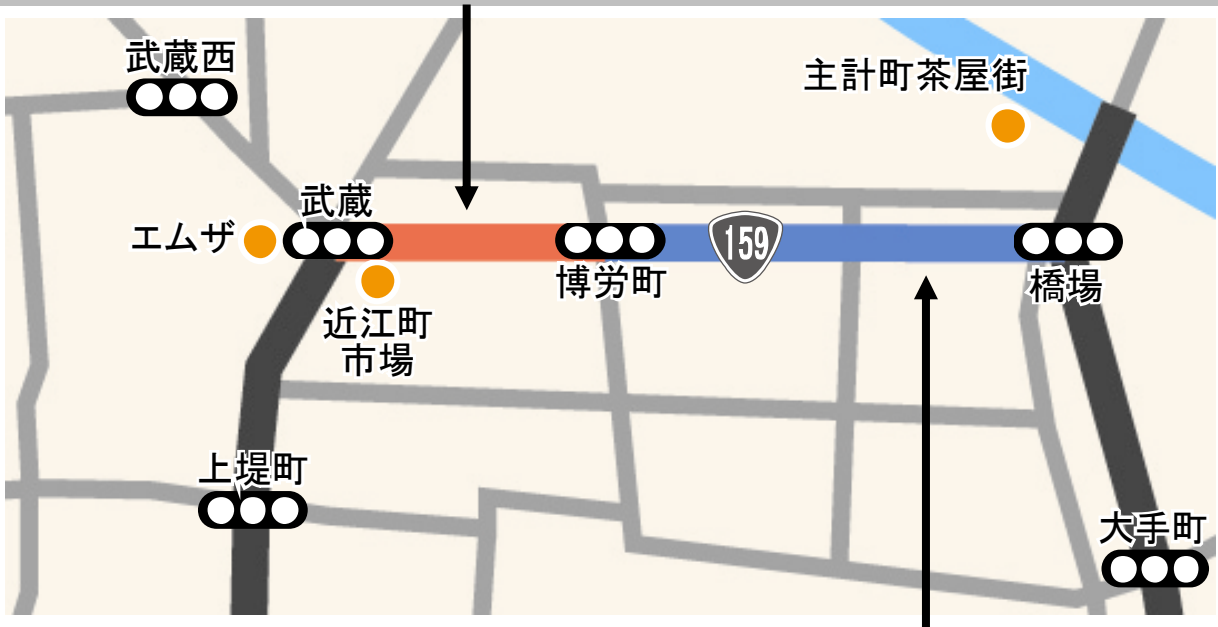
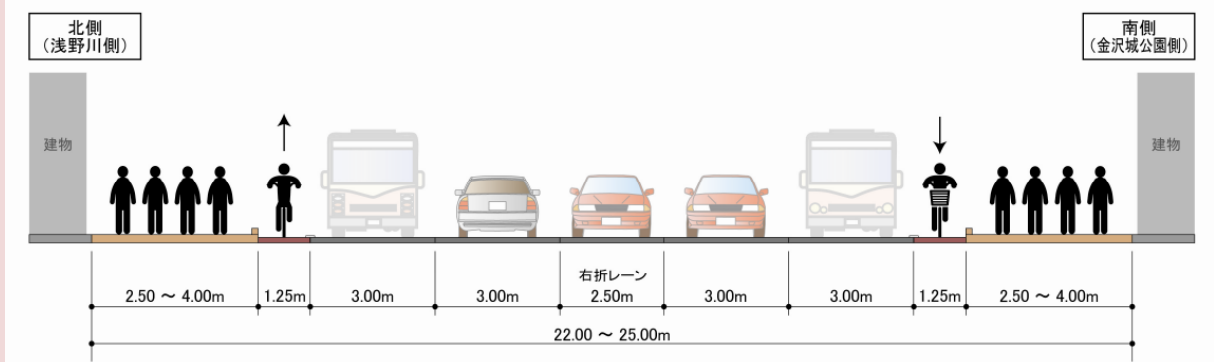
- ◆「武蔵～博労町間」と「博労町～橋場間」の道路整備の方向性を提示し、「道路の姿」を取りまとめ。
- ◆「武蔵～博労町間」は、武蔵交差点及び博労町交差点の改良等のため、都市計画決定された幅員で拡幅。
- ◆「博労町～橋場間」は、沿道の歴史的建造物を保全しながら、4車線を確保しつつ、無電柱化により歩行者環境を改善するという意見を踏まえ、引き続き、技術的な実現性等も含め検討を継続。



国道 159 号（武蔵～橋場間）の道路の姿

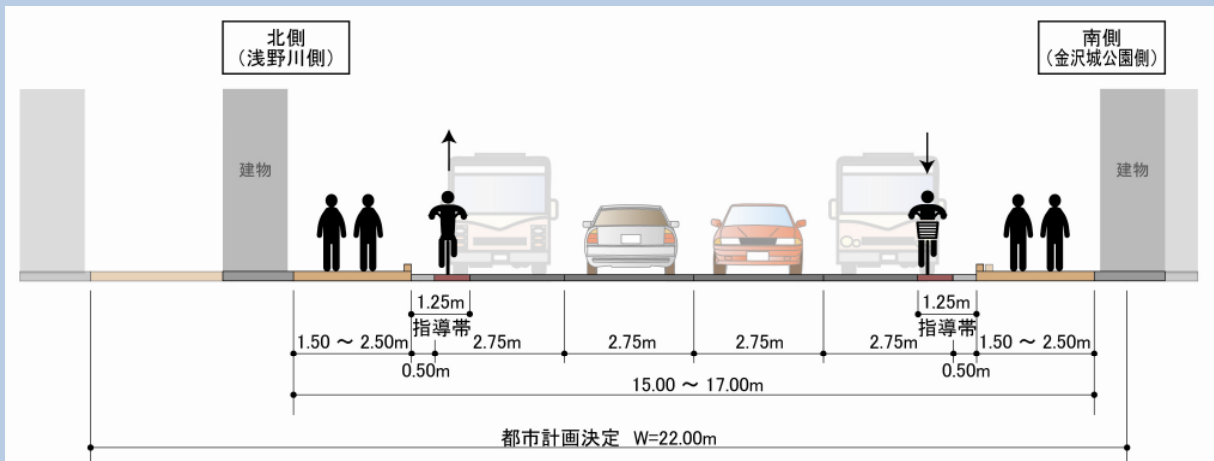
【武蔵～博労町間】

○武蔵交差点及び博労町交差点の改良等のため、都市計画決定された幅員で拡幅



【博労町～橋場間】

○沿道の歴史的建造物を保全しながら、4車線を確保しつつ、無電柱化により歩行者環境を改善するという意見を踏まえ、引き続き、技術的な実現性等も含め検討を継続。



【6つの視点からみた道路の姿】

	6つの視点	武蔵～博労町間	博労町～橋場間
みちづくり	①自動車交通の円滑化・安全性の向上	○現在の車線数を維持 ○武蔵交差点の渋滞対策として、必要な右折レーン長の確保 ○北側の生活道路には通過交通が流れ込まないような配慮を検討	○現在の車線数を維持 ○橋場交差点については拡幅整備による円滑化を検討 ○北側の生活道路には通過交通が流れ込まないような配慮を検討
	②歩行者空間の確保	○無電柱化による歩行空間の充実	○無電柱化による歩行空間の充実
	③自転車空間の確保	○歩行空間とは別に路肩などを活用し自転車走行空間を創出 ○並行する道路での自転車走行空間確保の検討	○「自転車走行指導帯」を設置して歩行空間と分離 ○並行する道路での自転車走行空間確保の検討
まちづくり	④歴史的なまちづくり	○博労町交差点周辺の建物への配慮	○「重要文化的景観」に位置づけ ○歴史的建造物の保全
	⑤景観の向上	○無電柱化を実施	○無電柱化を実施
	⑥賑わいの向上	○重要文化的景観保全・整備計画等とあわせ、まちづくりを検討	○重要文化的景観保全・整備計画等とあわせ、まちづくりを検討

▼尾張町地区のまちづくりに向けて

○今後は、尾張町地区のまちづくりの方向性について沿道住民や商業者等の皆様と、引き続き検討を進めていきます。

◎金沢市重要文化的景観保全・整備計画（平成24年3月策定）では…

尾張町界隈のまちづくりについて

- 尾張町界隈は、藩政期に上級武士や有力商人が居住する金沢の商業の中心地として栄えてきました。
- 現在も、老舗の商店街「尾張町商店街」や、伝統工芸品等の店舗が多く集まる「新町」など、藩政期に由来する独特の界隈性を醸し出しており、今後もその生業が維持・継承されるよう努めます。

今後の重点的取り組み

- 建築物の景観誘導を図るため、規制等の見直しについて検討します。
- 駐車場について、修景とともに適正な配置や集約化を図ります。
- 貴重な資源である「金澤町家」の維持・継承により、伝統的なまちなみを保存するとともに、町家を積極的に活用します。
- 尾張町界隈において、藩政期に由来する商業地を継承するため、商業振興施策やまちづくり手法により、商業利用を促進します。

行政と地元関係者による
継続的な協議・検討

尾張町地区におけるまちづくりの方向性の具体化を図る

第6回検討委員会の概要(主な意見要旨)

●高山委員長 開会挨拶

◆尾張町地区まち・みち検討委員会が平成20年3月から始まり、4年が経ちます。この間に考える会を10回、検討委員会を5回開催してきました。今回は検討委員会として最終回となるので、何なりとご意見を言っただければと思います。できないこともあると思いますが、できることとできないことの仕分けまではしっかりと対応したいと思います。よろしくお願いいたします。



●主な意見

- ◆「武蔵～橋場間」について、博労町を境に2つの区間に分けて整備することは妥当である。
- ◆「武蔵～博労町間」は、武蔵交差点及び博労町交差点の改良等のため、現在の都市計画幅で拡幅し、「博労町～橋場間」は、沿道の歴史的建造物を保全しながら、4車線を確保しつつ、無電柱化により歩行者環境を改善してほしい。
- ◆国道159号だけではなく、エリア内の市道の整備についても検討する必要がある。裏通りを活用し、自転車や歩行者を誘導することで、大通りの負担を軽減することを検討してほしい。
- ◆武蔵交差点の渋滞対策として、武蔵西交差点の信号制御の見直しを検討してほしい。
- ◆今回の案では歩行空間を十分に確保できないことから、無電柱化を行う際には、地上機器を歩道以外に配置できるように、民有地を借りるのか買い上げるのかなど、今後地元と協議しながら設置場所について検討してほしい。
- ◆民地と歩道の境界を一体的・連続的に整備することが歩行空間の充実にもつながる。この場合、なるべく住民の負担がないように、行政と住民で協議してほしい。

編集後記

<長年にわたってご協力いただき、ありがとうございました！>

○平成20年3月から4年間にわたり、尾張町地区のまちづくり・みちづくりに関する検討を進めてまいりましたが、第6回検討委員会をもちまして、国道159号(武蔵～橋場間)の道路整備の方向性を整理し、今後は技術的な実現性等も含め検討を継続することになりました。これも地元の皆様のご協力の賜物であり、深く感謝申し上げます。

○今後は、今回の道路整備の方向性や「重要文化的景観保全・整備計画」の位置づけを踏まえ、北陸新幹線開業に向けて、地元の方々と行政が一緒になってまちづくりを進めていく必要があります。これからもご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ先

尾張町地区まち・みち検討委員会事務局

・国土交通省金沢河川国道事務所調査第二課

TEL : 076-264-8800 (代) FAX : 076-233-9631 Mail : kanazawa-chou2@hrr.mlit.go.jp

・金沢市土木局道路建設課

TEL : 076-220-2316 FAX : 076-260-6921 Mail : douro@city.kanazawa.lg.jp

・金沢市都市整備局都市計画課

TEL : 076-220-2351 FAX : 076-222-5119 Mail : tokei@city.kanazawa.lg.jp